2021年1月29日

News Release

芙蓉総合リース株式会社
代表取締役社長 辻田 泰徳
東京都千代田区麴町 5-1-1

株式会社 CB ホールディングスとの資本業務協定締結のお知らせ

芙蓉総合リース株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 辻田泰徳、以下「芙蓉リース」)は、株式会社 CB ホールディングス(東京都港区、代表取締役社長 鈴木尚之、以下「CB 社」)が実施する第三者割当増資を引き受け、資本業務協定を締結致しました。

CB 社は、医療・介護・福祉業界に特化した M&A 仲介、開業支援、経営コンサルティング、採用・事業開発支援並びにニュース配信事業など、様々なサービスを提供している企業です。1999 年の設立以来培った医療機関との信頼とネットワーク並びに幅広いソリューションを通じて、医療・介護・福祉業界の多岐に渡る経営課題を解決に導いています。

芙蓉リースグループは、中期経営計画「Frontier Expansion 2021」において、「医療・福祉」を戦略分野の一つとし、これまで複数の先進医療技術を開発するスタートアップ企業との資本業務提携を行うとともに、診療・介護報酬債権の早期支払いサービスを展開するアクリーティブ株式会社や、MRI 等の中古医療機器の撤去・再販や病院の閉院等に伴う施設内残置物の処分を請け負う株式会社 FUJITA の連結子会社化などを通じて事業領域の拡大を進めております。

今回の資本業務提携を通じ、芙蓉リースグループのお客様が課題としている事業承継や経営改善等に対し、CB 社が保有する情報やノウハウを活用し付加価値の高いサービスを提供するとともに、医療・福祉業界の多様化するニーズにワンストップで対応できる体制の構築を目指します。

芙蓉リースグループは、新たな事業領域の拡大により、社会課題の解決に積極的に関与し、同時に企業としての成長を目指す CSV (共有価値の創造: Creating Shared Value) の考えを実践し、持続可能な社会づくりに貢献していきます。

以上

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室 (担当) 木村・渡邊

電話番号 03 (5275) 8891 URL <https://www.fgl.co.jp/>